



# おにぎり通信

2014年2月15日(土曜) 四ツ谷おにぎり仲間

こんにちは！<sup>わたし</sup> <sup>まいしゅうどようび</sup>私たちは毎週土曜日に、<sup>よつ や しゅうへん</sup>四ツ谷周辺と<sup>ひび や こうえん</sup>銀座・日比谷公園、<sup>とうきょうえきしゅうへん</sup>東京駅周辺で生活されている方々を訪問しているボランティアグループです。

<sup>せんしゅう</sup>先週<sup>どようび</sup>の土曜日は、<sup>おおゆき</sup>大雪による<sup>こうつうきかん</sup>交通機関への<sup>えいきょう</sup>影響などもあり、<sup>ほうもんかつどう</sup>訪問活動を中止いたしました。<sup>ま</sup>待っていてくださった方々には、<sup>かたがた</sup>大変申し訳ありませんでした。

<sup>せんしゅう</sup>先週<sup>ゆき</sup>の雪は、<sup>とうきょう</sup>東京では<sup>ねんぶり</sup>45年ぶりの<sup>おおゆき</sup>大雪だったそうです。<sup>ゆき</sup>雪を避けて、<sup>ぶじ</sup>無事に過<sup>す</sup>ごすことができましたでしょうか。<sup>ゆき</sup>雪の<sup>えいきょう</sup>影響で<sup>ていでん</sup>停電も発生しましたし、<sup>なんだか</sup>なんだか<sup>ふあん</sup>不安を感じてしまう<sup>いちや</sup>一夜となった方も、<sup>かた</sup>いることでしょう。その翌日は<sup>よくじつ</sup>東京都知事<sup>とうきょうとちじ</sup>選挙でした。<sup>せんきょ</sup>投票率は<sup>とうひょうりつ</sup>46.14パーセントで、<sup>か</sup>過去<sup>こ</sup>3番目となる<sup>ばんめ</sup>投票率の<sup>とうひょうりつ</sup>低さだった<sup>ひく</sup>そうですが、<sup>おおゆき</sup>あの大雪の後では<sup>あと</sup>しかたないんじゃないかと思っています。<sup>ゆき</sup>雪で<sup>じめん</sup>デコボコになった<sup>うえ</sup>地面の上を<sup>ある</sup>歩くのは、<sup>あし</sup>足に<sup>ふあん</sup>不安がある<sup>ひと</sup>人や<sup>たいりよく</sup>体力のない<sup>ひと</sup>人にとっては、<sup>たいへん</sup>かなり大変な<sup>こと</sup>ことですから。

<sup>ひょうすう</sup>票数に<sup>たいさ</sup>大差をつけて、<sup>あたら</sup>新しい<sup>とうきょうとちじ</sup>東京都知事が<sup>たんじょう</sup>誕生したわけですが、<sup>これから</sup>これからの<sup>どの</sup>どのような<sup>とせい</sup>都政が行なわれるのか、<sup>ここ</sup>ここで<sup>く</sup>暮らす<sup>わたし</sup>私たちが<sup>のぞ</sup>望んだり<sup>ひつよう</sup>必要だと思ったりすることと<sup>おも</sup>どう違うのか、<sup>ちが</sup>どう同じなのか、<sup>おな</sup>考<sup>かんが</sup>えつつ<sup>み</sup>見てみたいと思います。



**次回の福祉行動:2月17日(月)、待ち合わせ場所は、東京駅丸の内北口**

**地下・喫煙所脇の車輪のところになります。**

**朝8時半までに集合です。**

<sup>びょうき</sup>病気や<sup>けが</sup>ケガの<sup>ちりょう</sup>治療を<sup>きぼう</sup>希望される方や、<sup>かた</sup>体を<sup>からだ</sup>休めたい方と<sup>やす</sup>一緒に<sup>かた</sup>福祉<sup>いっしょ</sup>事務所、もしくは「<sup>せい</sup>聖イグナチオ<sup>せい</sup>生活相談室」まで、<sup>ボランティア</sup>ボランティアが<sup>どうこう</sup>同行いたします。

<sup>ふくしこうどう</sup>福祉行動は<sup>げんそく</sup>原則として<sup>まいしゅうげつようび</sup>毎週月曜日に行います。

<sup>ふくしこうどう</sup>福祉行動は<sup>さんか</sup>参加される<sup>さんか</sup>それぞれの方が、<sup>かた</sup>ご自分の<sup>きぼう</sup>希望を<sup>じぶん</sup>ご自分の<sup>ことば</sup>言葉で<sup>ふくしじむしょ</sup>ハッキリと福祉事務所に<sup>つた</sup>伝えることにより<sup>な</sup>成り立ちます。

もより ふくしじむしょ  
最寄の福祉事務所

ちゅうおうくふくしじむしょ ちゅうおうくつきじ ちゅうおうくやくしよ かい  
中央区福祉事務所・・・中央区築地 1-1-1中央区役所4階  
ちよだくふくしじむしょ ちよだくくだんみなみ かい  
千代田区福祉事務所・・・千代田区九段南1-2-1 3階

せい せいかつそうだんしつ ちよだくこうじまち せい きょうかいない  
聖イグナチオ生活相談室・・・千代田区麴町6-5-1 聖イグナチオ教会内

がつまつ ほうそう ばんぐみない せいかつ ほ ご しんせい やくしよ い  
1月末に放送されたNHKのドキュメンタリー番組内で、生活保護を申請しようと役所に行っ  
たところ、担当職員から『申請に必要な調査に2～3ヶ月かかる』と言われたため、生活保護  
の申請を断念したという内容の女性の発言がありました。その女性が経験したことを述べたこ  
とについては何の問題もないのですが、番組内でこれについて説明や指摘がないまま放送さ  
れたことは問題でした。生活保護法では、生活保護の申請が行なわれた際には14日以内に  
可否の決定をすることが決められており、特別に調査の必要がある場合でも30日までの延長  
しか認められていません。したがって、番組に出演した女性が、役所の職員から「2～3ヶ月  
かかる」と言われたのが事実であれば、これは違法な行為にあたります。違法な行為につい  
て、説明も指摘も番組内で行なわないとなれば、番組を見た人は「生活保護の申請が認めら  
れるまで、数ヶ月かかる」のが普通のことであると信じてしまうかも知れません。翌日に衆院  
議員がこの問題を取り上げ、厚生労働省に質問を行ない、厚生労働省は「不適切」という  
見解を示しています。

げんだい ひょう さつきよくか じつ さつきよく  
「現代のベートーヴェン」と評された作曲家に、実はゴーストライターがいて、作曲はすべて  
ゴーストライターがしていたことが明らかになり、話題になっています。「マスコミが騙された」と  
か、いろいろ言われていますが、番組を作るということや報じるということに対する姿勢を考え  
直す機会とも思えます。今やインターネットを使えば誰でも簡単に情報を発信することができる  
るわけですから、マスコミだけの問題ではありません。ずいぶん前からビジネスのあり方として



「物そのものだけでは売れない。物の背景にある物語によって、売  
れるかどうかが決まる」などと言われてきました。情報を受け取り、  
消費する側としての姿勢も、見直す必要がありそうです。

おにぎりを包んでいるラップや読み終わった通信は放置せずに、ゴミ箱に入れる  
などして片付けにご協力をお願いいたします。

おにぎりは必ずその日のうちにお早めにお召し上がり下さい。

れんらくさき いわた  
四ツ谷おにぎり仲間 連絡先:090-4959-0652(岩田)